

① 文を読みながら「ら・り・る・れ・ろ」に○(まる)をつけましょう。

にほんのまんがかのごとうげこよはるさんは、たいしょうじだいをぶたに、かまどたんじろうがおになってしまったいもうとのねずこをにんげんにもどすためにおにとたかうものがたりのきめつのやいばをえがいています。

ごとうげこよはるさんは、ちいさいときからえをえがくことがにがてでした。えがいたえをひとからわらわれるのがいやで、ひとにみせるのをためらうこともありました。

こうこうせいのときに、はじめてじぶんがまんがをえがこうとしましたが、どうしていいかわからずになやんだじきもあったようです。

② それぞれの仮名の数を数えて、数字を書きましょう。

ら

り

る

れ

ろ

③ なにかについて書かれた文でしたか？教えてください。



【子供向け】文章 - ひらがな版：仮名拾い（かなひろい）課題プリント その7 - ら行編

答え ② ら：5 り：2 る：4 れ：1 ろ：1

③ 鬼滅の刃について書かれた文。など